

のではないかとみる。開設理由については「総会、懇親会などの参加者は中高年層の参加が目立ち、若い人が少ない。若者にも同窓会に興味を持ってもらうための不可欠な手段となっている」と語る。(中略)

**県内高校の東京同窓会 独自HP開設が浸透 会員獲得目指して活用**

**ウオング**

東京美入野会のホームページ

2006年6月11日 「秋田魁新報」より転載

東京美入野会のホームページ

県内高校の東京同窓会が、独自のホームページを開設し、会員獲得を目指して活用している。同窓会活動の活性化を図るため、各校のホームページに同窓会の情報を掲載し、会員募集の呼びかけを行っている。また、各校のホームページ上で同窓会の活動内容や行事の告知を行い、会員との交流を促進している。同窓会活動の活性化を図るため、各校のホームページに同窓会の情報を掲載し、会員募集の呼びかけを行っている。また、各校のホームページ上で同窓会の活動内容や行事の告知を行い、会員との交流を促進している。

東京ふりくばす

トだけ!?じゃ、「能高祭」は「のしこうさい」っていうの!?・・・ナゾがナゾをよびます。そこで私の推理。

1. 「のうこうデス」というと、「あのバスケットで有名な・・・」と能工とよく間違われるため。
2. 能代西高校ができたので、「にしこう」「のしこう」と語呂合わせ。
3. 高校受験のとき「のうこう」ではまぎらわしいので、中学や塾の先生が言い出した。皆さんの推理、または「真相を知っている」という方、どうぞ教えてください。「のしこう」派の方も、よかったらコメントくださいね。

by yoshidama

のしこう (madorin@携帯)

(編集者注：携帯電話からも投稿可能です)

私はもちろん「のしこう」と呼んでました。「のうこう」って言った記憶がありません。

Oh, my God (北国の帝王)

30 数年前の俺のときは、「南高」だったね。多分、樽子山の校舎が北校のちょっと南方にあったからな。「のしこう」とは、incredible. のしを付けてお返ししたいような気分になります。

のしこう、ですか。。。(北ママ)

やりますねえ～。まあ、イマドキって感じでいいんじゃないですか？

「のうこう」も変換すると一発目に出るのは「農耕」ですから・・・とほほ・・・

「のしこう」はですね…。(SH)

(編集者注：実名のためイニシャルとしました) 「のしこう」は多分「のしろうこう」が「のしろう」になり、「ろ」を省略して「のしこう」になったのではないのでしょうか？ファミリーストランをファミレスというような感じではないのでしょうか？

能代高校東京同窓会はことし 2 月、女性たちにも同窓会に興味を持ってもらおうと、HP とは別にブログ「いつかの同窓会」を開設。女性を中心とした 30～40 代の書き手が、母校や古里の話題を暖かい視線でつづっている。能代高の通称が「のうこう」「のしこう」と変遷した理由について、ブログ上で意見を求めた『『のしこう』の謎』には多くの反響が寄せられた。書き手の一人、同会副幹事長の吉田真由美さん＝能代市出身＝は「さまざまな話題を提供し、女性たちにも楽しく活動していることを知ってもらいたい」と話している。

以下は実際のブログの書き込みからの抜粋です。

「のしこう」のナゾ 2006 年 03 月 04 日

数年前に帰省したとき、能代高校のことを「のしこう」と呼んでいるのを聞いて、びっくりしました!! 東京同窓会で同年代の人に話したら、みんな初耳ということ。いったい、いつから、なぜ、「のしこう」になったんでしょう!? それとも、そう言っているのは一部のヒ

最初の問いかけに対して以上のようなやり取りがまだまだ続きます。現物を観るにはインターネットでBLOGにアクセスし、画面のカレンダーで3月4日をクリックするとこの話題が出てきますのでご覧ください。なお、BLOGは東京同窓会HPの表紙ページにもリンクしています。

<http://homepage2.nifty.com/shoryo-tokyo/>

## 江田島訪問記



第 24 期 山縣 輝輔

この度関根市男副会長 (29 期) 企画で江田島研修旅行会に参加でき、非常に有益で誠に有難く厚く御礼申し上げます。

広島県の江田島と言っても若い同窓生にはピンと来ないのではないのでしょうか。おそらく私の年代以上の方か、身内や親戚に旧海軍軍人が居られた方、または身内か知人に自衛隊関係者がおられた方以外には、いまや遠くの興味のない世界のことかもしれません。広報委員会からのご指名ですので以下報告いたします。

江田島には戦前世界に冠たる日本海軍兵学校があり現在は海上自衛隊第 1 術科学校・幹部候補生学校があり、先人たちの偉徳をしのびつつ、後輩にいかにして伝統を語り継がれていくかを思いつつ江田島の第 1 術科学校を太田東京同窓会会長 (29 期)、関根副会長 (29 期)、金丸正さん (24 期) と私他計 6 名で 5 月 22 日早朝訪問しました。

当日は晴天に恵まれ早朝広島発江田島行きに乗船し第 1 術科学校に向かいました。手続終了後教官の案内で午前 8 時からの朝礼を見学し、在校生が国旗掲揚場前に整列し海将補袴田忠夫学校長 (能代高校 38 期) が定刻に到着。午前 8 時、ラッパの合図で国旗が厳かに掲揚され、国旗に向かい敬礼し、厳粛かつ整然とした中で国旗掲揚後学校長の訓示が行われ、わが国土を防衛するとともに、わが国周辺海域内における海上交通の安全確保するこ

との任務と使命感が伝わってき、感動しました。

その後、部隊指揮のもと学生に対し持ち物、服装、履物等の検査を行い、普段から規律ある生活をしているきりっとした学生の姿を拝見し、感銘を受けました。点呼後教室に戻る行進もチェックしていました。大講堂の前で記念撮影後、卒業式の予備練習している様子を拝見しながら袴田学校長の案内をいただき恐縮しました。

その後学校長と別れ、教官の案内で校舎、宿舍等を見学、規則正しく整然と整理されている様子に感心しました。中庭にある同期の桜の老木を拝見し「同期の桜」の歌を思い浮かべました。戦艦大和の砲弾、戦艦陸奥の高射砲を拝見、昭和 16 年 12 月 8 日真珠湾攻撃に参加した特殊潜航艇のうちの 1 隻を見て、昭和 17 年頃真珠湾攻撃に参加した岩佐中佐以下計 9 名の軍神の絵本を読んだ記憶がよみがえってきました。戦前、高松宮様が海軍兵学校時代、月曜日から土曜日までは学生と寝起きをともにし、日曜日と祭日に休息された住居跡を拝見、質素な家であったようです。

袴田学校長はご多忙にもかかわらず、学校の食堂で学生用の食事を一緒にいただき、会話も弾み有益な見学であったことにお礼を述べお別れしました。袴田学校長及び案内いただいた教官に厚く御礼申し上げます。

その後 7 月の中旬に北朝鮮のミサイル発射問題が発生、更に 7 月 10 日に山本五十六元帥の記念館と旧家を見学する機会を得て何かの因縁を感じました。

この機会に能代高校東京同窓会の会員の皆さん、知識人の一人として日本の国土及び日本人の安全について考え、自分の考えを整理してはと思います。

グローバリゼーションとナショナリズムとの間の調和と共存への道を探し求めて行かねばと思う今日この頃です。



## 》》》》 幹事会報告 《《《《

### ◆ 1 新執行部がスタート

太田新会長のもと東京同窓会の新しい執行部がスタートし約 10 カ月が経過しました。新執行部の特徴は、昨年総会で承認された新しい規約により、新たに事務局を統括する「幹事長」を設けたこと、「組織委員会」「広報委員会」「総務委員会」「財務委員会」の 4 つの委員会を作り、職掌体制を明確にするとともに東京同窓会の更なる発展を目指したことにあります。若手の会員さんに数多く参画してもらい、今後の同窓会の発展を期しています。

### ◆ 2 呼称は通算期に統一

同窓生の呼称については「旧制・新制・通算期が混在していて分かりづらい」との意見が多いことから、幹事会で話し合った結果「今後東京同窓会に於いては、特に断りが無い場合は通算期で表示する」ことが決まりました。

### ◆ 3 年会費に世帯制を導入

夫婦揃って能代高校同窓生の場合は、1 名の年会費を免除することになりました。現在東京同窓会会員は約 2,000 名おりますが約 30 組の方が該当します。是非ご夫婦で総会&懇親会にご出席下さい。

### ◆ 4 総会初参加者は年会費免除の特例

総会&懇親会に初参加する方を対象として、当該年度の年会費を免除する特例が承認されました。若年層の会員を含めできるだけ沢山の方に気楽に出席頂きたいとの思いからの制度です。

※年会費は男女とも 3,000 円です。

※懇親会費は男性 7,000 円、女性 5,000 円です。

### ◆ 5 議事録を公開

会の活動状況や執行部の取り組み方を知って貰うことにより、一般会員の皆さんにも積極的に参加して貰える様、また親しみを感じて貰える様にと総会や幹事会等の議事録を公開しております。※現在公開は、専用ホームページに掲載すると共にメールを通じて登録会員の皆さんに配信中です。

また、その時々同窓会ニュースなどの資料が随時メーリングリストで配布されています。

### ◆ 6 「同窓会だより」を発行

「メールが使えない会員にも同様のサービスができないか」という提案があり幹事会で相談した結果、「同窓会だより (仮称)」を発行・郵送することになりました。

ただ現在の東京同窓会の財務状況から、会員全員に郵送することは負担が大きすぎて出来ないため、年会費を納めて頂いた会員さんに限定して送ることになりました。なお、メール登録会員の方には全員「ML 連絡網」を通じて送られます。

※来年度から年間 3 回程度 (予定) 発行を目標に計画しております。

### ◆ 7 能球会について

東京同窓会のゴルフ同好会である「能球会」を年間 3～4 回の割合で開催しております。最近少し参加者が減り気味で、大体 3～4 組のパーティで行っております。年 1 回は土・日と泊まりがけでのプレイもあり、日頃仕事で平日参加が難しい人達に喜ばれています。同じ同窓生との気安さからプレイ中から和気藹々と、そして終了後の成績発表懇親会と毎回大変な盛り上がりで、とても楽しいコンペですのでゴルフ好きの方は是非参加下さい。

### ◆ 8 2005 年の総会出席者

昨年の総会出席者は来賓を除いた東京同窓会所属会員は 88 名でした。

出席者の平均年齢を見てもみますと 61.9 才になりました。過去 3 年間の平均年齢の推移は、2003 年 58.6 才、2004 年 59.5 才、2005 年が 61.9 才となります。また 50 才以上で見る構成比率も 76%・79%・85% と上昇しております。これらの事から同窓会出席者の高齢化がうかがえ、若年層の参加を促す工夫が必要となっております。

一方で女性の参加が、6.9%・8.6%・10.2% と毎年着実に増加してきていることは大変嬉しいことです。母校生徒の男女比率が約半々となっている現状から、これからは女性会員の参加を如何に拡大していくか、また女性の参加し易い同窓会を工夫していくことが是非とも必要と思われまます。



## 平成 17 年度 (2005) 収支決算報告書

(平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)

(予算額)

収 入 の 部			支 出 の 部		
項 目	金 額	備考 (予算)	項 目	金 額	備考 (予算)
1. 総会費	666,000	850,000 会員 76 名	1. 総会費	624,609	580,000 会員 88 名
2. 年会費	623,000	450,000 205 名	2. 会報費	285,007	210,000
3. 寄付金	50,983	100,000	3. 通信費	188,765	180,000 会報送料
4. 会報広告代	200,000	300,000	4. 広告費	64,850	50,000
5. 預金利息	58		5. 交流費	368,000	450,000
			6. 消耗品費	71,180	40,000
			7. 雑費	60,000	50,000
収入合計	1,540,041	1,700,000	支出合計	1,662,411	1,560,000
			当年度残高	-122,370	
			前年度繰越	907,888	
			次年度繰越	785,518	

## 東京同窓会名簿記載の期別会員数

(2006 年 1 月末現在)

通算期	人 数	通算期	人 数	通算期	人 数
3 期	1 人	27 期	69 人	51 期	34 人
4 期	4 人	28 期	58 人	52 期	28 人
5 期	2 人	29 期	69 人	53 期	16 人
6 期	1 人	30 期	70 人	54 期	26 人
7 期	2 人	31 期	54 人	55 期	20 人
8 期	5 人	32 期	79 人	56 期	16 人
9 期	6 人	33 期	52 人	57 期	20 人
10 期	2 人	34 期	38 人	58 期	14 人
11 期	7 人	35 期	76 人	59 期	9 人
12 期	13 人	36 期	50 人	60 期	18 人
13 期	3 人	37 期	55 人	61 期	14 人
14 期	8 人	38 期	70 人	62 期	4 人
15 期	14 人	39 期	71 人	63 期	15 人
16 期	13 人	40 期	48 人	64 期	11 人
17 期	17 人	41 期	48 人	65 期	13 人
18 期	18 人	42 期	25 人	66 期	11 人
19 期	23 人	43 期	32 人	67 期	12 人
20 期	25 人	44 期	36 人	68 期	5 人
21 期	30 人	45 期	26 人	69 期	14 人
22 期	35 人	46 期	23 人	70 期	9 人
23 期	39 人	47 期	31 人	71 期	1 人
24 期	53 人	48 期	21 人	72 期	3 人
25 期	47 人	49 期	52 人	73 期	78 人
26 期	64 人	50 期	35 人	合計	2,011 人

県 名	人 数
東京都	702 人
神奈川県	422 人
埼玉県	373 人
千葉県	335 人
茨城県	75 人
静岡県	43 人
栃木県	30 人
群馬県	16 人
山梨県	11 人
長野県	3 人
福島県	1 人
合 計	2,011 人

## 平成 17 年度 総会出席者名簿

(2005.10.15 アルカディア市ヶ谷)

### 【通算卒業期】

【16 期】熊谷洋三【19 期】小林肇【22 期】村井克自【23 期】矢口裕【24 期】山縣輝輔、小山黎子、畑江道弘、丸山範子、蓮沼旬、田久保光一、田中徹衛、畠山善満【25 期】北島茂、工藤尊久、畠豊彦、岡部忠、佐々木胤麿、町田次男、栗原俊一【26 期】佐々木章、畠山信孝、八柳昭義、川井良悦、佐々木高博、岩見尚夫、北村祐三、堀良三【27 期】石嶋喜直、大村真陸郎、後藤信義、桧森寛、栗原優子、齋藤秀夫、佐藤斎、山田邦夫、高砂浩、梅田政男、北嶋孝章、坂本廣文、工藤豊、阿部静子【28 期】大久保征輝【29 期】赤塚鉄男、石川正順、太田勝治、清水武久、関根市男、宮腰興紀、大高幸夫、笹木広澄【30 期】熊谷幸夫、藤田道義【32 期】高田政勝、高谷誠、小高功【34 期】長岡忠光、庄内正、西川廣正【35 期】平川徳道、干場革治【36 期】加藤和海【37 期】若狭秀己、小野津世子、山田達則、坂田静子、新堀益夫【38 期】豊嶋誠、坂田二郎【39 期】大塚進、菅原渉【40 期】小林哲【41 期】大久保英生、小河範也【43 期】菊池忠夫【44 期】庄内俊憲【45 期】袴田邦夫、真崎裕、三浦洋、大塚雄蔵【46 期】石井喬、吉田真由美【47 期】和平忠幸【49 期】片谷浩之、田村盛仁、松永京子、大塚聡子【50 期】伊川千良【53 期】吉田順

以上計 88 名

## 能代高校東京同窓会役員構成

顧問	19 期 小林 肇	26 期 八柳昭義	25 期 畠 豊彦
会長	29 期 太田勝治		
副会長	29 期 関根市男	32 期 高田政勝	
幹事	39 期 菅原 渉		
副幹事	46 期 石井 喬	46 期 吉田真由美	
広報委員会	委員長 35 期 干場革治		
	副委員長 45 期 三浦 洋		
	委員 45 期 真崎 裕	53 期 吉田 順	55 期 淡路和子 63 期 福本 円
組織委員会	委員長 29 期 宮腰興紀		
	副委員長 41 期 小河範也		
	委員 30 期 熊谷幸夫	46 期 斉藤靖雄	47 期 和平忠幸 62 期 大高忠勉
総務委員会	委員長 39 期 大塚 進		
	委員 34 期 西川廣正	39 期 金野峻明	49 期 田村盛仁 49 期 松永京子
	50 期 伊川千良	67 期 小野 立	
財務委員会	委員長 26 期 佐々木章		
	委員 49 期 片谷浩之	55 期 淡路和子	
監査役	24 期 山縣輝輔	26 期 畠山信孝	

## 2005 年 総会出席者の年齢別構成

年 齢	出席者	累計割合
70 才超	12 人	13.6 %
65～69 才	38 人	56.8 %
60～64 才	8 人	65.9 %
55～59 才	12 人	79.5 %
50～54 才	5 人	85.2 %
45～49 才	11 人	97.7 %
40～44 才	2 人	100.0 %
合 計	88 人	
平均年齢	61.92 人	

年 齢	構成割合
70 才超	13.6 %
65～69 才	43.2 %
60～64 才	9.1 %
55～59 才	13.6 %
50～54 才	5.7 %
45～49 才	12.5 %
40～44 才	2.3 %

18年度能代高校東京同窓会行事一覧表

2006/8/25現在

年月日	行事名	出席人数	出席者名・摘要	会場
2005/10/15	17年度総会・懇親会	88	詳細はMLグループ・ホームページ掲載しています	アルカディア市ヶ谷
2005/11/05	能球会(第19回)	10	バス旅行1泊でのゴルフコンペで夜の宴会は大に盛り上がりました	グレストヒルズ(福島)
2005/11/19	関東琴丘会	2	三浦組織副委員長・片谷幹事	アルカディア市ヶ谷
2005/11/20	関東峰浜ぶさど会	2	宮腰組織委員長・田村幹事	アルカディア市ヶ谷
2005/11/29	秋高連委員会&忘年会	1	太田会長	アルカディア市ヶ谷
2005/12/07	能球会(第20回)	8	天塚・石井・高谷・片谷・斉藤・高橋・赤塚・玉田	石坂ゴルフ倶楽部(埼玉)
2005/12/10	幹事会&忘年会	30	総会の反省点、今後の課題、活動方針が話し合われました。会議の後は先輩・後輩入り交じっての楽しい忘年会が行われました	銀座クルーズ・クルーズ
2005/12/10	能高五日会忘年会		五日会メンバーに、幹事会出席の先輩達も多数参加しました	銀座しゃくしゃく
2005/12/21	幹事会ML開設	69	幹事会MLを正式にスタート、69名登録。今後東京同窓会会員で希望者は随時登録し、東京同窓会の活動状況を発信して行きたいと考えています	
2006/01/01	年賀名刺広告掲載		秋田魁新報社と北羽新報社に年賀広告が掲載	金 勇(能代)
2006/01/27	本校 総会&新年会	2	関根副会長・宮腰組織委員長	
2006/02/03	能高五日会	15	郷土料理と地酒を頂きながらの楽しい交流会となりました	能代(南青山)
2006/02/04	総務委員会	8	天塚39・西川34・金野39・田村49・松永49・石井46・吉田46・小野67	日本橋社会教育会館
2006/02/04	財務委員会	4	佐々木26・片谷49・淡路55(オブザーバー・菅原39)	日本橋社会教育会館
2006/02/04	広報委員会	4	三浦45・福本63(オブザーバー・山縣24・太田29)	日本橋社会教育会館
2006/02/04	組織委員会	4	宮腰興紀29・小河41・和平47・天高62	日本橋社会教育会館
2006/02/04	常任幹事会	20	委員会話し合われた内容を全員で検討しました	日本橋社会教育会館
2006/02/04	同窓会ブログ開設		ブログ「いつかの同窓会」がスタート。いま旬の話題を中心に気軽に語り合い同窓生の融和促進を目指します	
2006/02/25	29期同期会(一・二・三会)	17	30期・63期の人も飛び入り参加しました	秋田藩(銀座)
2006/02/28	能高五日会掲示板の一新		能高五日会のホームページの掲示板機能が一新されました	
2006/03/17	業務打合せ		総会案内、幹事会の日程等の業務打合せ	平和島
2006/03/25	広報委員会	4	会報誌発行に関する打合せ 三浦45・真崎45・淡路55・菅原39	ニッポン放送会議室
2006/03/25	能高五日会「ミニ・春の宴」	13	39期から67期までの有志が参加しました	土風炉(銀座)
2006/04/05	能球会(第21回)	14	雨天は残念でしたが桜満開のコースで楽しいプレイになりました	浦和ゴルフ倶楽部(埼玉)
2006/04/12	業務打合せ		広島・呉・江田島研修旅行会の打合せ	関根事務所
2006/04/15	組織委員会	5	総会に関する打合せ 宮腰興・小河・熊谷・斉藤・豊嶋	アルカディア市ヶ谷
2006/04/28	幹事会(全体)	29	初めてOA機器を使用した会議。その後の懇親会も盛り上がりしました	築地社会教育会館
2006/05/21	広島・呉・江田島研修旅行会	6	5/21～5/22の1泊2日で、世界遺産厳島神社、原爆ドーム、大和ミュージアム、江田島海軍兵学校の研修旅行会を実施しました	広島・呉・江田島・岩国
2006/05/23	総会打合せ		総会でのイベント・進捗表の打合せ 組織委員会と広報委員会の意見調整	御徒町
2006/05/28	能代西高総会	2	菅原幹事長・片谷幹事	アルカディア市ヶ谷
2006/06/04	東京鳳鳴会(大館鳳鳴高校)	2	畠山監査役・三浦広報副委員長	京王プラザホテル
2006/06/11	ホームページに関する記事が掲載(秋田魁新聞)		秋田県内高校の東京同窓会の中で、当会と他1校が取材を受け、その記事が秋田魁新報社に掲載されました	
2006/07/06	能球会(第22回)	10	石井・宮腰興紀・天塚・金野・天村・高橋・飯塚・菅原・斉藤・玉田	セゴビアCC(茨城)
2006/07/12	秋高連総会&懇親会	7	山縣24・富25・八柳26・富山26・太田29・豊嶋38・小河41	アルカディア市ヶ谷
2006/07/14	能高五日会	14	「飲んで、歌って、梅雨をぶっ飛ばせ!」と14名が集まり盛り上がりました	ジダックス渋谷店
2006/07/29	広報委員会	4	会報誌編集会議 三浦45・真崎45・淡路55・吉田46	ニッポン放送会議室
2006/08/24	広報委員会	4	広報誌の校正を行いました 三浦45・淡路55・太田29・菅原39	御徒町
2006/09/02	幹事会(全体)	予定	総会の開催要綱、議案等の話し合い 13:30～併せて懇親会開催	日本橋社会教育会館
2006/09/02	会報誌の発行	予定	担当の広報委員会以外の幹事さんの協力が求め皆さんで発送作業をします	日本橋社会教育会館
2006/09/09	東聯会総会	予定	能代工業高校東京地区同窓会	神楽坂エミール
2006/09/10	東京伊勢堂会総会	予定	滝葉農林高校 関東・中部地区同窓会	スクワール麹町
2006/10/07	18年度総会・懇親会	予定	開催時間は女性委員が参加しやすい様に土曜日1200～1700の時間帯に変更	アルカディア市ヶ谷

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

本格的な会報の編集に携わったのは今回が初めてでしたが、少ない時間で効率的に会報を作成することができました。

その主な理由を挙げると以下の通りです。

1. 日頃から「幹事会」「五日会」「BLOG」などを通じての会員同士の情報交換が頻繁に行われていた。
2. HPに蓄積した情報を有効に活用できた。(情報の再利用)
3. 編集作業では上記で得られた情報(会報掲載内容)のほとんどを電子メールでやりとりした。

近い将来、会報は紙ベースに加えてファイル(PDF)で会員の皆さんに配布、若しくは公開していくことになると思います。そのためにも、日頃から同窓会の活動記録は積極的にデジタル化しておくことが重要な要素になってくるのではないかと感じました。また、情報交換が容易であることから、今後は他校同窓会の「いわゆる若手層」との交流を推進することが大切ではないか、と考えるこの頃です。

最後になりましたが、様々な形で会報発行に協力していただきました皆様に誌面を借りて改めて御礼申し上げます。(miurahi&awazu)

能代高校東京同窓会 会報 第16号

■東京同窓会事務局

東京都大田区大森西2-15-21

大森太田印刷(有)内

〒143-0015

電話 03-3765-1779 FAX 03-3766-1228

郵便払込口座番号 00150-7-27459

加入者名 能代高校東京同窓会

発行日 平成18年9月1日

発行 能代高校東京同窓会

発行責任者 太田勝治

編集 広報委員会

印刷 大森太田印刷有限公司